



愛知県の緊急事態宣言は解除され、新型コロナウイルス感染者数も減っています（3/1現在）。この頃は、春の陽気と共に人の動きも活発になっているように感じます。そして、花粉も活発に飛んでいます（笑）目・口・鼻を触る前後には、手洗い・消毒を徹底しましょう！

新型コロナウイルス ワクチンについて

1月のレターで三谷医師からも話がありましたが、2月より、医療従事者のワクチン接種が始まっています。当院職員は（3/1現在）まだ接種していないので、詳しい事はわかりませんが、今の段階で知り得る情報を載せたいと思います。

●ワクチン接種の優先順位●



1. 医療従事者

新型コロナウイルス感染症患者に直接医療を提供する施設の医療従事者等
※新型コロナウイルス感染症患者の搬送に携わる救急隊員等及び患者と接する業務を行う保健所職員等を含む

2. 高齢者 令和3年度中に65歳以上に達する方

※ワクチン供給量・時期等によっては、年齢により接種時期を細分化する可能性あり

3. 基礎疾患を有する者

①令和3年度中に65歳に達しない方で、以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

- ・慢性の呼吸器の病気
- ・慢性の心臓病（高血圧を含む）
- ・インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- ・睡眠時無呼吸症候群
- ・その他、まだまだありますが…省略

②基準（BMI 30以上）を満たす肥満

4. 高齢者施設等の従事者

5. 60～64歳の者

6. 上記以外の者



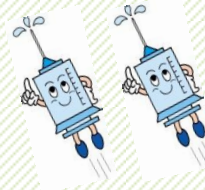
つまり…

CPAP治療中の皆さんは、65歳以上の方は優先順位2、65歳未満の方は優先順位3に当てはまります。

●予防接種の実施期間●

◆令和3年2月17日～令和4年2月28日

●ワクチンは2回接種●



◆ワクチンの効果を十分得るために、同じワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。

◆2回目の接種は、当日（1日目）から通常3週間空けて、できるだけ早めに受けて下さい。

◆接種後に現れた症状の種類によっては、2回目の接種を受けない方がよいこともあります。接種後に気になる症状が現れた方は、2回目を受けるかどうかも含めて、ワクチンを受けた医療機関やかかりつけ医にご相談ください。

●詳しくは…●

厚生労働省のホームページをご覧ください。

参考文献：厚生労働省
日本感染症学会



三世

今月のひとこと

今月で2020年度が終わります。コロナが流行してあっという間にワクチン接種ができる段階までできました。未知のウイルスに対して、医療の迅速な対応にもびっくりです。ワクチンが効果を発揮して、もとの生活ができることに期待したいです。

*必ず定期受診をお願いします。
（木曜のCPAP外来の場合は、CPAPもお忘れなく！）

発行：渥美病院

文責：井坂 生理検査室